

みち学習 社会科学学習指導案

■作成者 北見市立三輪小学校 山谷 大輔

単元名 小学4年「自然災害にそなえるまちづくり」

1. 教材化のポイント

本実践では、「自然災害にそなえるまちづくり」を教材化した。学習指導要領には、自然災害については、「地震災害、津波被害、風水害、火山災害、雪害などの中から、過去に県内に発生したものを選択して取り上げること」と記載されている。オホーツク地方に関しては、上記の5つの災害のうち、「雪害」が1番身近であるが、日本の災害の中で、取り上げることが多い地震災害を扱っている地域が多い。そこで、本実践では児童に身近な「雪害」を教材化する。

単元の導入で、北海道における災害を取り扱い、そこから雪害に焦点化していく。雪害に対する北見市の防止策や対応策を学ぶ中で、北見市・市民・業者が協力して、雪害を防ぐ努力をしていくことに児童が気付けるようにしていきたい。また、「自助・公助・共助」で災害を備えていることも単元の中で扱っていく。

本時では、除雪オペレーターの一日を教材化する。児童は、車道や歩道が除雪され、不自由なく生活できることが当たり前の日常を過ごしている。除雪オペレーターの作業も、雪が降れば除雪しているとの認識であることが予想される。除雪オペレーターが雪が降る前から待機している理由を考えることで、市民のことを思い、雪害を防ぐために努力している人々がいることを児童が実感できるようにしたい。

2. 単元について

(1) 単元の目標

○自然災害から地域の安全を守るための諸活動について、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けようとする。【知識及び技能】

○自然災害から地域の安全を守るための諸活動の特色や関連、機関や人々の協力を捉えて、そうした取り組みの意味を考え、地域に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。

【思考力・判断力・表現力等】

○自然災害から地域の安全を守るための諸活動について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。

【学びに向かう力・人間性等】

(2) 単元の計画 (全9時間)

時数	○学習活動 ◎資料
1	<p>○自然災害の写真, 災害年表を見て, 気付いたことを交流する。</p> <div data-bbox="268 304 1394 383" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>北海道では, どのような自然災害が起きてきたのだろう。</p> </div> <p>◎北海道胆振東部地震 (写真), 災害年表</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>出典: 財団法人消防科学総合センター</p> <div data-bbox="268 781 1394 860" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>北海道では, 地震・洪水・雪の被害などの自然災害が起きてきた。</p> </div>
2	<p>○北見市で起きた大雪時の写真を見て, 気付いたことを交流する。</p> <div data-bbox="248 931 1374 1003" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>北見市で起きた大雪でどのようなことが起きたのだろう。</p> </div> <p>◎北見大雪時の写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div data-bbox="256 1361 1433 1435" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>道路が通れなくなったり, 交通事故が起きたりした。</p> </div>
3	<p>○写真, 地図, 新聞記事から雪害による暮らしへの影響を考え, 学習問題をつくる。</p> <div data-bbox="248 1505 1417 1583" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>雪のひ害によって, わたしたちの暮らしはどうなるのかを考え, 学習問題をつくろう。</p> </div> <p>◎コンビニの店内写真, 停電が起きた地域がわかる地図, 新聞記事</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div data-bbox="248 1935 1433 2013" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>北見市では, 雪のひ害から暮らしを守るために, どのようなことをしているのだろう。</p> </div>

○学習問題について予想し、学習計画を立てる。

4 ○写真、関係図から雪害を防ぐ北見市の取り組みを調べる。

北見市は、雪のひ害にそなえてどのような取り組みをしているのだろう。

◎除雪時の写真、市役所の話、北見市が除雪する計画（関係図）



北見市は、雪のひ害にそなえて、じょう雪センターと連らくを取り合い、じょう雪を行っている。

5 ○北見市が、メール画面、チラシなどにより大雪時の対応や除雪情報を市民に伝えていることを調べる。

北見市は、雪のひ害に関する情報をどのようにして市民に伝えているのだろう。

◎メール@きたみの通知画面、除雪時のお願いのチラシ

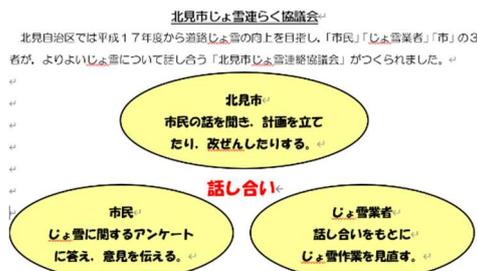


メールやチラシなどを使い、じょう雪の情報や、大雪時にどのように行動すればよいかを市民に伝えている。

6 ○除雪連絡協議会、町内会の話から市民と市が協力して作業していることを調べる。

北見市の人々は、雪のひ害にそなえてどのような取り組みをしているのだろう。

◎除雪協議会の写真、説明の資料、町内会の話（町内会でお互いの除雪を手伝っている）



市・市民・じょう雪業者が協力して、じょう雪作業を行い、雪のひ害に備えている。

<p>7 本時</p>	<p>○なぜ、じょ雪オペレーターは雪が降る前から家でたい機しているのかを考える。</p> <p>なぜ、じょ雪オペレーターは雪がふる前から家でたい機をしているのだろう。</p> <p>◎除雪中の写真，除雪作業にたずさわる人の一日，除雪オペレータの人の話</p>  <p>じょ雪オペレーターは、みんなが安全に道路を使い，いつも通りの生活ができるように家でたい機をし，すぐに作業できるようにしている。</p>
<p>8</p>	<p>○単元の学習問題についてまとめる。</p> <p>北見市では，雪のひ害からくらしを守るために，どのようなことをしているのだろう。</p> <p>まとめ 北見市では，市・市民・業者が協力して，じょ雪などの作業を行い，雪のひ害からくらしを守っている。</p>
<p>9</p>	<p>○雪害にそなえて，自分達にできることを考える。</p> <p>雪のひ害にそなえて，自分達にできることは何だろう。</p> <p>◎防災いつでもノート</p>  <p>大雪に備えて，家で必要な物や道具を準備しておく。</p>

《資料引用元・資料提供》

- ・『北の道物語』（独立行政法人北海道開発土木研究所）
- ・北海道開発局（写真，資料提供）
- ・北見市（写真，資料提供）

3. 本時の計画（本時7／9時間目）

（1）本時の目標

○既習事項や資料をもとに，除雪オペレーターがなぜ雪が降る前から家で待機しているのか考え

ることができる。 【思考力・判断力・表現力】

(2) 本時の展開

	<p>○学習活動</p>	<p>◎資料 ☆教師のかかわり □評価規準</p>
<p>問 い を 生 む 場</p>	<p>○写真を見て、わかることを交流する。</p>  <p>・除雪をしている。 ・除雪車に乗っている人がいる。</p> <p>○「除雪オペレーターの日」の資料を見て、隠れている部分で何をしているか予想する。</p>  <p>・家でのんびりしている。 ・学校から帰った子どもと話す。 ・夜だけ、準備するのかな？</p> <p>○隠れている部分が早めに夕食・睡眠をとり、雪が降る前から家で待機していることであることを知り、問いをもつ。</p> <p>なぜ、じよ雪オペレーターは雪がふる前から家で待機しているのだろう。</p>	<p>◎除雪中の写真 ☆短時間で交流する。</p> <p>◎除雪オペレーターの日 ☆早めに夕食・睡眠、家で待機のところを隠した資料を提示する。 ☆「雪が降ってから、起きて準備して除雪すればいいのではないの？」と揺さぶる。</p>
<p>追 究 す る 場</p>	<p>○既習と資料から考えて、話し合う。</p> <p>いつも通りのくらしを守る 市民の安全を守るため</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・雪が降る前から準備をしないと、朝、市民が困る。 ・すぐに除雪をしないと、道が開かずに生活できなくなってしまう。 ・いつでも出動できるように準備をしないといけない。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・雪がたくさん降るかもしれない。いつでも出動できるようにする。 ・大雪が降っても、事故が起きないようにするため。 ・走っている車が動けなくなってしまうと困る。 </div> </div>	<p>□既習事項や資料をもとに、除雪オペレーターがなぜ雪が降る前から家で待機しているのか考えることができる。《発言・ノート》 ☆話し合いの意見を「くらしを守る」「安全を守る」の2つでまとめていく。</p>
<p>ま と め る 場</p>	<p>○除雪オペレーターの話の話を聞く。</p> <p>雪が降らなくてもガタガタな道を平らにする作業をすることがある。たくさんの道があり、すぐに除雪をしないと朝に間に合わない。市民の暮らしを守るという使命感で作業している。「きれいにしてくれてありがとう」の言葉が励み。</p> <p>○本時の学習をまとめていく。</p> <p>じよ雪オペレーターは、みんなが安全に道路を使い、いつも通りの生活ができるように家でたい機をし、すぐに作業できるようにしている。</p>	<p>☆インタビューしたことを資料として提示する。</p>

○振り返りをする。

(3) 本時で使う資料

◎除雪中の写真



◎除雪オペレーターの日 ※「家で待機」「早めに夕食・就寝」を隠して提示



雪が降らなくてもガタガタな道を平らにする作業をすることがある。たくさんの道があり、すぐに除雪をしないと朝に間に合わない。市民の暮らしを守るという使命感で作業している。「きれいにしてくれてありがとう」の言葉が励み。

水よう **フムフム**



暴風雪で休校や欠航相次ぐ

北見で積雪最高171センチ

道内

北海道は 十三日から十六日にかけて大荒れの天気が続き、網走や根室管内では休みになる学校が相次ぎました。また暴風雪で新千歳空港が閉鎖されたり、JR、国道が不通になるなど、交通機関や人々の暮らしに大きな影響が出ました。

被害が大きかったのはオホーツク海側、道東でした。北見市では十五日正午までの二十四時間に降った雪の量が六九センチあり、積雪は一七二センチ(十六日午前五時現在)にも達しました。ふつうの年の同じ時期の積雪三三センチの五倍以上で、一九八三年の観測開始以来、一月としては最高を記録しました。雪の少ない同市の友だちは猛吹雪にびっくりましたことでしょう。

また道東一帯では除雪が追いつかず、道路が通れなくなりました。大切な産業の酪農ではしぼった牛乳を集められなかったり、食品など生活に必要なものの運搬が一時、ほとんどできなくなったほです。

北海道の空の玄関・新千歳空港は全国一の除雪能力があるのですが、それでも暴風雪が激しかった十四日は滑走路が使えなくなりました。このため一日に発着する便の97%にあたる二百四十便が飛べなくなり、約三万人が足止めされました。これまでに最大級の欠航だといいます。

大荒れの天気の原因について札幌管区気象台は、

なぜなに「ユース」

暴風雪の原因になる低気圧が東に去る速度がおそく、長い間北海道の東海上にとどまっていたため、と説明しています。



背だけをこえるほど降り積もった雪

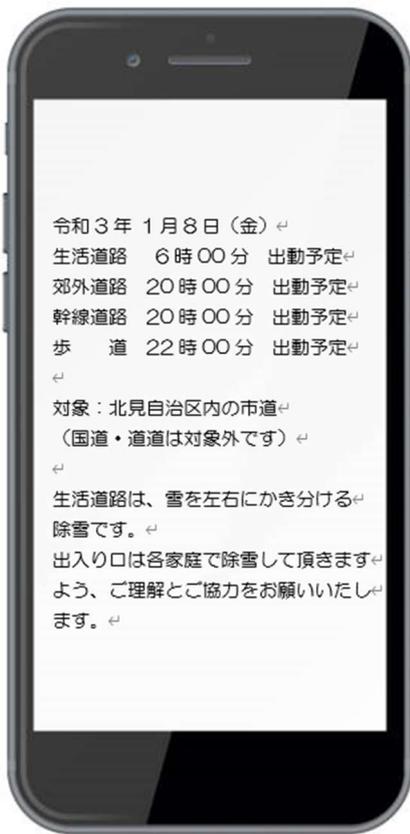
15日午後、北見市内

◎北見市が除雪する計画（第4時）

北見市がじょ雪をする計画



◎メール@きたみ（第5時）



◎除雪時のお願いのチラシ（第5時）

◎北見市除雪連絡協議会（第6時）

地域で助け合い、皆様のご協力をお願いいたします。
北見市

北見市じよ雪連らく協議会

北見自治区では平成17年度から道路じよ雪の向上を目指し、「市民」「じよ雪業者」「市」の3者が、よりよいじよ雪について話し合う「北見市じよ雪連絡協議会」がつけられました。

北見市

市民の話を聞き、計画を立てたり、改ぜんしたりする。

話し合い

市民

じよ雪に関するアンケートに答え、意見を伝える。

じよ雪業者

話し合いをもとにじよ雪作業を見直す。

◎防災いつでもノート（第8時）

防災いつでもノート
2015年

災害を知る！

災害に備える！

北見市

暴風雪の心得

備蓄品

家の中の備品

■停電に備えて家の中に備蓄しておくもの

1	食料・飲料水	
2	防寒着	
3	携帯ラジオ	
4	懐中電灯	
5	ポータブルストーブ（電池式）	
6	灯油	
7	カセットコンロ	
8	カセットボンベ	

車の中の備品

■車内で温かさを保つための物品

1	防災ミニノート	
2	毛布	
3	帽子（保温性のあるもの）	
4	カイロ	
5	着替え一式（汗をかいたときのため）	
6	食料・飲料水	
7	サバイバルシート（汗の結露に注意）	
8	寝袋	
9	マスク	
10	手袋（ミトン）	
11	携帯トイレ	
12	手回しラジオ（照明と携帯の充電付）	

■吹きだまりなどから脱出するために必要な物品

1	防寒着	
2	手袋	
3	防寒ズボン	
4	長靴	
5	ヘッドライト	
6	スコップ	
7	スノーヘルパー	
8	けん引ロープ	
9	プースターケーブル	

暴風雪についての情報

■天気

オホーツク地域に暴風雪をもたらす気象図には特徴があります。北海道の東の海上で発達する低気圧に注意しましょう。



■暴風雪の情報

最新の情報を入手しましょう。

- ・テレビ・ラジオ
- ・メール（メール@きたみ）
- ・フェイスブック



■交通情報

- 北の道ナビ
24時間後までの吹雪の予報が把握できます。
<http://northern-road.jp/navi/>
- 北海道地区道路情報
通行止めの情報がわかります。
<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>
- 日本道路交通情報センター
高速道路、高規格道路の通行止めや北見市内の渋滞情報がわかります。
<http://www.jartc.or.jp/>